

さくくら



患者さま手作り作品



患者さま手作り作品



患者さま手作り作品



患者さま手作り作品



本庄児玉病院

広報誌第19号

contents

- 新年のご挨拶
- 作業療法士室だより
- 院内行事・院内研修
- 外来患者延数・入院患者数
- 栄養課「クリスマスメニュー」

〒367-0212

埼玉県本庄市児玉町児玉 720

Tel.0495-73-1611

Fax.0495-73-1616

2018年(平成30年)

戌

新年のご挨拶



院長 高野 寛

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、心より御礼申し上げます。毎年同様のご挨拶で恐縮でございますが、昨年十一月にて当院も開院から九年目に入りました。これまでに当院とお関わりいただいた全ての方に改めて心より御礼申し上げます。昨年も、児玉中学校、早稲田大学本庄高等学校、東京福祉大学の皆さま、そして新たに県立本庄高等学校の皆さま、多くのボランティアの方々、この場に借りて改めて深く感謝申し上げます。当院といたしまして、季節ごとのイベントや、患者様お一人お一人のご希望にそった企画をさらに充実させて、少しでも入院生活が豊かなものとなるよう努めていく所存です。これからも、患者さまにより良い医療・介護を提供し、地域の皆さまに愛される病院となるよう理念に掲げております「笑顔と愛の心で全人医療へ奉仕」して参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。本年も皆さまにとりまして、幸せに満ちた充実した一年となりますよう心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。





事務長 日根 義彰

明けましておめでとうございます。

昨年十一月に開院八周年を迎え、いよいよ開院より十年という節目が目前に迫ってまいりました。ここまで当院が歩んでこられましたのも、皆さまからの多大なるご支援があったからと存じます。改めて御礼申し上げます。

開院九年目となる二〇一八年は医療・介護報酬の同時改定が行われる等、医療界にとって大きな節目になる年でもあります。そのような中で、当院といたしましては、改めて地域の精神科・認知症治療における役割を再度見つめ直す年に出来ればと考えております。特に認知症は、今後六十五歳以上の方の五人に一人が発症すると言われており、国民全体が直面している問題でもあり、認知症を専門とする当院が果たせる役割は少なくないものだと思います。地域の方々のお力に少しでもなれるよう、職員全体で取り組んでまいり所存です。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



総師長 鈴木 安子

新年明けましておめでとうございます。

二〇二五年には六十五歳以上の四人に一人が認知症かその予備軍であると推計されています。当院は認知症治療病院です。生活環境の変化や生活習慣が崩れることにより起こり得る認知症状態を軽減するため、生活機能回復訓練を多職種協働で取り組んでおります。昨年よりユマニチュードの手法を習得し認知症のケアに生かし、患者様の権利と尊厳を尊重した看護を提供します。今年もご指導の程を宜しくお願ひいたします。

二階病棟師長 黒井 さおり


明けましておめでとうございます。

昨年は買い物ツアアの実施や季節のイベントの他に、患者様の夢プランなど新たな取り組みも始まりました。現在、患者様にとって「何ができるか」を考えて行動し、その人らしい生活が送れるようにケアを行っております。今後も認知症専門病院として職員一同研鑽を怠らず、患者様・ご家族に安心していただける、より良い療養環境を提供していきたいと思ひます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

三階病棟師長 黒澤 晴美

新年あけましておめでとうございます。年の始めというのは、すがすがしいものです。新たな気持ち忘れずに、働きやすい職場づくりを目指し、患者様には尊重した看護を提供できるよう努力して行きたいと思ひます。新しい一年もどうぞよろしくお願ひいたします。



作業療法士室だより

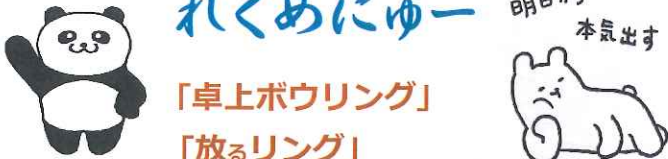


今回は、連載予定（2回）の前半、去年の納涼祭で病院入口に展示した**病棟レクリエーション（大集団）**について紹介したいと思います。
※一部ユーモアが含まれています☆



れくめにゆー 明日から本気出す

「卓上ボウリング」
「放るリング」



～レクリエーション紹介～

卓上ボウリングとは…

「ネーミングの通り、卓上で行えるボウリング。車椅子・椅子に座って行う事を前提に製作されたゲーム。最近ではストライクを目指すため椅子に座って行うユーザーはほとんどいない。距離やガーターなしゾーン的位置を変えることにより難易度も変更でき、かつピンを立てる事も卓上で行える優れたもの。そのため、患者さんも積極的にセッティングに加わっている。」



放るリングとは…

「卓上ボウリングのセットを一部変更し行えるゲーム。きつと入る…をコンセプトに作られ、ボールを転がしてリングの中に入れるゲーム。卓上ボウリング同様に距離や勾配を変えることにより難易度を設定できる優れたもの。ユーザーからの要望に応え一部仕様変更を行い現在に至る。こちらも同様に患者さんも積極的にセッティングに加わっている。」

～考案から完成までの経緯～

～考案編～

普段、病棟での全体活動は、月～金曜の午前午後「創作活動」、「映画」、「カラオケ」、「音楽療法」等を実施しています。なかでも創作活動の時間が大半を占めているため、「細かいのはダメ、出来ない」、「そういうのよりも身体を動かすのが好き」と、日中何もせず過ごす、寝て過ごす患者さんも少なくありません。大集団レクリエーションとしては、以前から病棟内の廊下やホールの床を使って行っていました。職員の人数確保や負担（職員が腰痛や怪我を患っていたため）が大きく定期的に行うことは難しいのが現状でした。そこで、簡単に準備できて、車椅子の方にも容易く参加でき、職員にも優しい、という卓上で行えるレクリエーションを考案・製作しました。





～製作編～

簡易に製作するのは簡単ですが、耐久性、見た目、難易度を変えることができるということを加味すると非常に考案・製作が難しくなりました。ゆがみの無いきれいなダンボールを選別し、ゆがまないようにダンボールを数枚張り合わせ（写真①）、そこに園芸用支柱で固定をする（写真②）、ピンが下に落ちにくい仕様にする（写真③）などの試行錯誤をし、患者さんと協力しながら完成したのが「**卓上ボウリング**」でした。気づけば考案から完成までに2～3ヶ月の時間が過ぎていました。

その後、卓上ボウリングのセットを使用して行うことができる「**放るリング**」が生まれました。

写真①…ダンボールの張り合わせ



②…支柱。「放るリング」でも使用



③…脇にプリ〇グルスの筒を使用

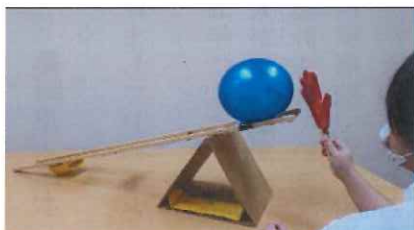


ここで…

～製作過程で試行錯誤の結果生まれたお助け道具・仕様紹介コーナー～

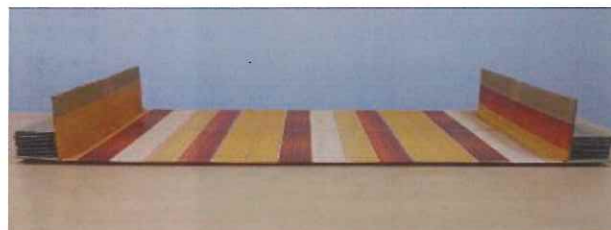
「お助けレール君」

手に可動域制限がある人のための強い味方！！



「ガーターなしゾーン」

投げるのが苦手・配置場所によって難易度も変えられる優れもの！！



「優しくボールをはね返してくれるジョイントマットさん」

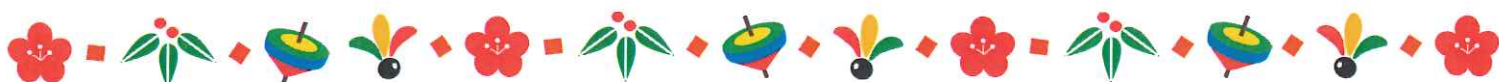
スポンジのように衝撃を吸収してくれる壁…やわらかいためカーテンレールと針金で根元を強化！！



～「まずは参加」というコンセプトからのアプローチ～

当初、活動量・発動性の少ない患者さんやスムーズに身体を動かさない患者さんに参加して欲しいという事が前提でした。また、今ではそれに加え、レクリエーションを通して、「もっと身体が動けば楽しめるのに」、「こうすればうまくいきそうだ」等、考えたり工夫したり楽しむという事を、一人ひとりの患者さんに少しでも感じたり考えたりしてほしいと思っています。そして、「身体が思うように動かないからもっと動くようになりたい」といった内発的な欲求を、日々の身体的リハビリテーションにつなげていきたい、その先にある **QOL (生活の質)** の向上そのものにつなげていきたいと考えています。今後も、患者さんがまずは参加しやすく、楽しめる事を前提に取り組んでいきたいと思っています。次回は当院で行っている**小集団レクリエーション**について紹介したいと思います。m(_ _)m

後半 (次回) へつづく～某長寿アニメ風～



メリークリスマス！！

クリスマス会



今年もトナカイ・サンタに扮した院長、総師長をはじめ職員たちが、患者さまに楽しんでもらおうと大いに盛り上げました！！

サンタ・トナカイから
クリスマスケーキのプレゼント！！



握手！



もてなで



メリークリスマス！



あいがとう！



職員によるハンドベル演奏・ヴァイオリン演奏を披露！この日の為に一生懸命練習しました！！

今年は、インフルエンザ面会制限の為、ご家族さまに参加していただけませんでしたが、今年も、患者さまご家族さまに楽しんでいただけるイベントを考えております。楽しみにしててくださいね！！



クリスマス飾り付け



患者さま手作りデコレーション



完成！！



きれいに出来ました！



上手に出来たかな？



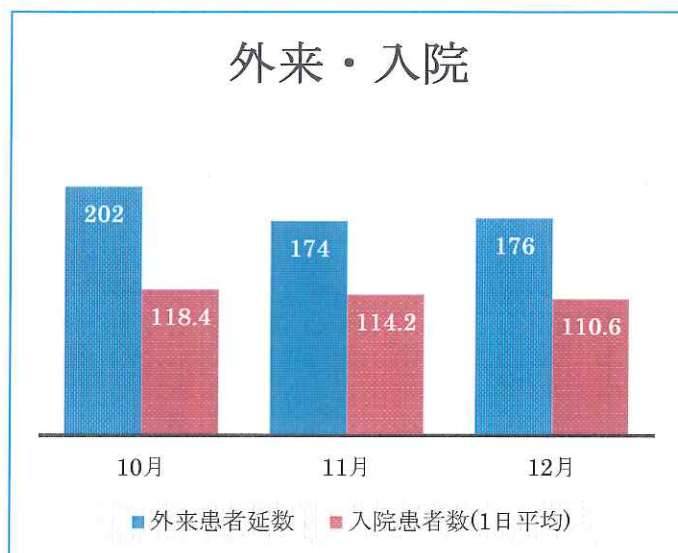
患者さまとの飾り付けは職員にとっても、楽しい一時でした！！

院内研修

- 11月13日 補助食品の紹介と試飲会
- 12月4日 褥瘡と栄養について
- 12月13日 接遇勉強会



	月	火	水	木	金
午前	高野	高野	齋藤	新谷	新谷
午後	齋藤	高野	齋藤	新谷	新谷



栄養課



クリスマスメニュー



クリスマスメニューのメインはミートローフでした。今回はうずらの卵の断面が見えるように切るのには苦戦しましたが、去年とはまた違った仕上がりになり患者さまには喜んでいただけたようです。

クリスマス会の後のおやつにご提供したチョコケーキまたはチョコババロアもみなさん美味しそうに召し上がっていました。



理念

患者さまの権利と尊厳を尊重し、笑顔と愛の心で
全人医療へ奉仕します

基本方針

- 1・私達は、地域に密着した精神科医療の提供と的確な認知症のケアを実践します。
- 2・私達は、患者さまの意思と人権を尊重し、心の通った、愛の心で医療を提供します。
- 3・私達は、患者さま並びにご家族の信頼を得、満足度の向上に努めます。
- 4・常に医療技術の研鑽と知識の習得に努め、安全で良質な医療を提供します。
- 5・私達は、理念達成のため、健全経営の維持向上に励みます。

患者さまの権利

- 当院では、患者さまと信頼関係で結ばれた「患者さま中心の医療」を行うことを目指しています。ここに「患者さまの権利と責任」を掲げ、これを尊重致します。
- ・安全で適切な医療を公平に受ける権利があります。
 - ・人権とプライバシーに配慮される権利を有します。
 - ・検査、治療、その他の医療行為に同意し、選択あるいは拒否することができます。拒否した場合においても不利益を生ずることなく、同様な治療を受けることができます。
 - ・医療の情報を知り、セカンドオピニオンを受ける権利があります。
 - ・精神保健福祉法等の法律に基づいた適切な手続きが保障される権利があります。
- 患者さまは、以上のもと、治療上のルールを守り、医療を受ける権利があります。

一 診療科目

精神科 平日 AM 9:00~12:00
PM 2:00~5:00
TEL 0495-73-1611
FAX 0495-73-1616

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日・祭日
(土曜日午前)

入院随時 各種保険取扱い
完全予約制となっております。

一 診療時間



編集後記

あけましておめでとうございます。今年も当院の様子やみなさまに役立つ情報の掲載に努めますので、広報誌「さくら」をご愛読いただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

みなさまにとって健やかで、よりよい一年になりますようお祈り申し上げます。



ストリートビューQRコード



施設周辺の道路沿いの風景を
パノラマ写真でご覧いただけます。
こちらのQRコードを読み取って
ご利用ください。

院内の雰囲気もお楽しみ
いただけます！



編集発行

2018年1月

医療法人(社団)明雄会 本庄児玉病院

広報誌グループ

〒367-0212 埼玉県本庄市児玉町児玉 720

TEL. 0495-73-1611 fax. 0495-73-1616